

食の関連産業を中心に地域内経済循環を推進

農業の活性化（再生・創出）

- 農産物活用による地域循環プロジェクト※ 1億3,961万円
四季菜館を改修し、地元農産物を中心に扱うレストランを整備

水産業の活性化（地域資源の活用）

- かき養殖新技術導入プロジェクト※ 42万円
- 京都とつなぐ地域循環プロジェクト※ 205万円
京都レストランスペシャルに参加し、水産加工品の販路拡大、京都料理人との連携による地元食材の品質向上を図る

循環の取り組みを支える人材の確保・育成

- 御食国 食の学校 1,087万円
地域おこし協力隊制度を活用し、「にっぽんA級（永久）グルメのまち連合」などと連携しながら食産業にかかる担い手を育成
- 生涯食育推進事業 146万円
- 産業課題に対応する取り組み
- 小浜市雇用対策協議会設置事業※ 60万円
- 企業誘致対策事業 3,669万円

魅力ある地域を創造する人づくり、まちづくりの推進

将来のコミュニティを支える人材の育成

- “学生が考える”まちづくりコンテスト※ 6万円
まちづくりに関わる学生の掘り起こしや若者のアイデアの事業化を図るためのコンテストを開催
- 市民協働推進事業 182万円

地域の抱える課題解決への支援

- 市街地交通対策事業※ 151万円
- おばまだからできること。
文化財保存活用地域計画実践事業※ 87万円
- ふるさと未来づくり協働推進事業 2,093万円

市民の安心・安全な生活のための基盤整備

災害に備える

- 道路整備事業（避難円滑化） 1億1,500万円
- 社会資本整備（安全安心） 3億2,200万円
- 小中学校施設長寿命化計画策定事業※ 354万円
- 公民館耐震化事業 4,506万円

里山の適正な管理

- 小規模間伐推進事業※ 734万円

- 木質バイオマス利用機器設置補助金※ 50万円

- 木育推進事業※ 132万円

地元産材を利用した出生祝い（積み木）、学校授業での木工キットの活用、啓発用パンフレットの作成やイベントの実施

- 林道維持管理地域支援事業補助金※ 120万円

規模拡大による基盤強化

- 簡易水道・下水道事業について地方公営企業法を適用

健やかな子どもの成長を支える教育・福祉の充実

充実した子育て環境、教育環境づくり

- 新・健康管理センター整備事業 5,440万円
- 小学校体育館照明改修（LED化）事業※ 2,563万円
- 小浜市地域スポーツ向上事業※ 360万円
各地区の体育協会や競技種目団体に環境整備やジュニア育成経費を支援
- 全国高校総体準備事業※ 100万円
令和3年度開催予定の全国高校総体（ウエイトリフティング競技）の準備

悩みに寄り添う福祉

- 生活困窮者自立相談支援事業 1,383万円

子どもを育てる家庭の支援

- おばま家庭育児応援手当支給事業※ 1,404万円
第2子以降の0歳から2歳の児童で、保育園などを利用せずに育児する家庭に9月から子ども1人あたり1万円を支給（所得制限あり）
- 子どものための教育・保育給付事業 2億4,388万円
- 私立保育園保育委託事業 5億8,140万円
- 私立認定こども園等教育・保育給付事業 6,561万円
公立保育園・私立保育園・認定こども園において、第2子の0歳から2歳児の一部保育料を9月から無償化（所得制限あり）

広域連携による環境施策の推進

環境施策を広域連携により解決

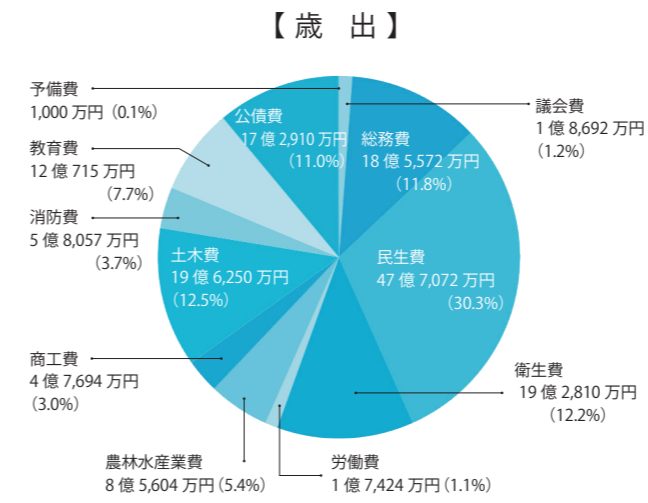
- 廃棄物処理広域化推進事業 1,507万円
若狭町以西4市町の新たな一般廃棄物処理施設の整備について、既存施設の解体や新たな焼却施設の実施設、建設工事を実施

令和2年度 当初予算と主な取り組み

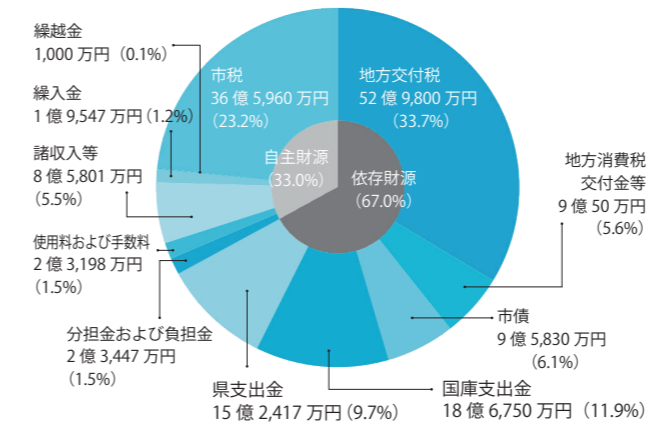
■問い合わせ 財政課 ☎64・6010

【歳入歳出予算構成グラフ】

一般会計 157億3,800万円



【歳入】



【令和2年度の主な取り組み ※印は新規事業】

御食国おばま北陸新幹線敦賀開業アクションプランの実行

- 観光の目的地化（魅せる、呼びこむ、もてなす、しつらえる）
- 特定エリア空き店舗対策事業 200万円
- Welcome!おばま観光活性化プロジェクト 1,160万円
関東甲信越への営業活動、観光客動態等分析調査などを実施
- インフォメーションセンター運営事業※ 57万円
- 鯖街道ミュージアム運営事業※ 186万円
- 「旭座落語会」と「小浜の食」のコラボ事業 210万円
旭座などで行う上方落語会と小浜の食をパッケージにしたツアーを開催
- まちなか回遊のためのインフラ整備
- 都市再生整備計画事業（小浜まちなか地区） 7,950万円

【予算のポイント】

令和2年度は、社会資本整備や四季菜館を含む道の駅「若狭おばま」の機能拡大などで、一般会計は157億3,800万円で前年度比3.9%の増となりました。「御食国おばま北陸新幹線敦賀開業アクションプランの実行」、「食の関連産業を中心に地域内経済循環を推進」、「魅力ある地域を創造する人づくり、まちづくりの推進」、「市民の安心・安全な生活のための基盤整備」、「健やかな子どもの成長を支える教育・福祉の充実」、「広域連携による環境施策の推進」という6つの重点プロジェクトを柱とした予算を編成しました。

簡易水道事業特別会計と下水道事業特別会計が地方公営企業法の適用となり企業会計へ移行（簡易水道は水道事業に統合）することに伴い、特別会計は75億4,965万円で前年度比16.8%の減、企業会計は34億2,446万円で前年度比304.5%の増になりました。

【令和2年度 会計別当初予算】

会計名	令和2年度	平成31年度	増減率	
一般会計	157億3,800万円	151億4,600万円	3.9%	
特別会計	75億4,965万円	90億7,634万円	▲16.8%	
内訳	国民健康保険	33億4,621万円	30億795万円	11.2%
	後期高齢者医療	3億7,795万円	3億7,222万円	1.5%
	介護保険	32億9,033万円	33億4,793万円	▲1.7%
	簡易水道	0	9,056万円	皆減
	下水道	0	17億1,875万円	皆減
	農業集落排水	4億6,060万円	4億6,900万円	▲1.3%
	漁業集落環境整備	7,451万円	7,198万円	3.5%
加斗財産区	5万円	5万円	0%	
企業会計	34億2,446万円	8億4,669万円	304.5%	
内訳	水道	9億533万円	8億4,669万円	6.9%
	下水道	25億1,913万円	0	皆増
合計	267億1,211万円	250億6,904万円	6.6%	

※端数処理の関係で合計額が一致しないことがあります